小学校、中学校、各種団体への出張理科教室について

大阪工業大学研究支援社会連携推進課

各地の小学校、中学校を始め各団体から本学に対して、生徒児童向けの出張理科教室に来てもらえないかとのご相談をいただくことがあります。

本学としましては、所有する“知の資源（特に理科や科学の分野）”を可能な限り地域に還元したいと考えており、これまで包括連携協定を締結している自治体や教育委員会からの要請を受けて実施した実績があります。

また、個別の小・中学校、各種団体から直接ご要望をいただくことがありますが、ご相談させていただくなかで様々な制約（時期、時間、受講人数など）で折り合いがつかず、お引き受けできない場合もございます。

つきましては、出張理科教室のご要望をお持ちの場合、以下の事項を予めご承知いただいたうえでご相談くださいますようお願い申し上げます。

１．実施時期

本学が提供できる出張理科教室は、教育効果を高める意味で「実験」を中心にした体験・参加型授業が基本となります。この場合、本学の教員が講師となり学生の実験アシスタント数名が同行するかたちになります。したがいまして、教員や学生の本来の就業期間（授業期間（月～金曜日）、定期試験期間、入試・オープンキャンパス・大学祭などの全学を挙げて実施する行事期間）のほか、お盆や年末年始などの一斉休暇期間はお受けすることができかねます。

２．対応できる生徒児童人数

先にも記載しておりますとおり、本学が提供できる出張理科教室は、教育効果を高める意味で「実験」を中心にした体験・参加型授業が基本となりますので、１クラス（３０～４０人程度）が適正規模と考えます。約１００人の生徒を参加させたいとのご相談もいただきますが、その規模での実施は困難です。なお、テレビで放映しているような“科学ショー”はお引き受けできません。

３．対応できる授業回数

「約２００人を７クラスに分割し、１クラス約３０人にするので、土曜・日曜の２日間に分けて７回実施してほしい」とのご要望をいただいたことがありますが、本学の教員や学生の負担があまりにも大きくお受けできませんでした。原則として、９０～１２０分授業を１回でお考えください。

４．次年度の継続性

実施時期や受講人数などに折り合いがつき、お引き受けした場合でも、次年度以降も引き続きお引き受けすることをお約束するものではありません。基本的には当該年度のみとお考えください。

５．その他

お引き受けできるのは、原則として宿泊を伴わない地域に限定させていただきます。また、開始時刻は本学からの移動に要する時間、現地到着後の準備に要する時間等を勘案したうえで設定させていただきます。 お引き受けする場合、費用は無料です。ただし、プロジェクターやスクリーンのほか、協力学生への交通費や謝金、実験に必要な消耗品等を受講人数分ご用意いただきます。

以 上